

平成30年度郊外部再生・活性化特別委員会報告書 構成（案）

1 付議事件

都市の成長の基盤を支える魅力と活力ある郊外部のまちづくりに関すること。

2 調査・研究テーマ

郊外の集合及び戸建住宅団地等の再生による街の活性化

3 テーマ選定の理由

人口減少社会の到来と超高齢化社会の進展に伴い、横浜市においても、2019年をピークに人口の減少が見込まれている。

このように本市を取り巻く状況が変化する中、郊外部では、これまで整備してきた都市のインフラである、大規模団地や一戸建ての住宅地、交通網などにおいて、複合的に関連した様々な課題を抱えている。

将来にわたって持続性ある地域づくりを進めるためには、今あるものをどのように活用し、街に人を呼び込むかという視点が重要となる。

そのためには、まずは、生活の基盤であり、最小単位の住環境をしっかりと整備することで、多様な世代が暮らしやすく、世代の循環が生まれる街にする必要がある。

このことを踏まえ、平成30年度は、本委員会の初年度として、郊外の集合及び戸建住宅団地の再生と、これによる街の活性化について、参考人からの意見聴取や現地視察、事例の検証などを行い、調査・研究を行うこととした。

4 委員会活動の経緯等

(1) 平成30年6月6日 委員会開催（第1回）

ア 議題

平成30年度の委員会運営方法について

イ 委員会開催概要

平成30年度の委員会運営方法及び今年度の調査・研究テーマ案について、委員間で意見交換を行った。

(2) 平成30年8月24日 委員会開催(第2回)

ア 議題

平成30年度の委員会運営方法について

イ 当局説明概要

調査・研究テーマに関連する本市の施策の現状等について、建築局及び都市整備局より説明を聴取し、質疑・意見交換を行った。

【所管局】建築局、都市整備局

(ア) 郊外部のまちづくりの基本的方向性 (当局説明の概要を記載)

(イ) 郊外住宅地再生等に関する取り組み (当局説明の概要を記載)

(ウ) 郊外住宅地におけるまちづくりの取り組み (当局説明の概要を記載)

ウ 委員意見概要 (委員会における委員意見等を記載)

(3) 平成30年10月3日 委員会開催(第3回)

ア 議題

参考人の招致について

イ 委員会開催概要

本委員会の付議事件に関連して、参考人からの意見聴取を行うことを決定した。

参考人：慶應義塾大学 名誉教授

大江 守之(おおえ もりゆき)氏

案件名：人口・家族変動からみた横浜市郊外の現状と政策的視点

(4) 平成30年10月5日 委員会開催(第4回)

ア 議題

人口・家族変動からみた横浜市郊外の現状と政策的視点

イ 参考人講演概要 (参考人講演の概要を記載)

ウ 委員意見概要 (委員会における委員意見等を記載)

(5) 平成30年12月4日 市内視察実施

市内視察の概要を記載

(6) 平成30年12月4日 委員会開催(第5回)

本日の概要を記載

(7) 次回委員会(第6回)

当日の概要を記載

5 郊外の集合及び戸建住宅団地等の再生による街の活性化についてのまとめ
委員意見等から導き出される本委員会のまとめを記載